

親密な付き合いが生み出すメリット

経済学部経済学科 西谷尚真
(石川県立 金沢西高等学校出身)

1. 大学入学前はどのように過ごしていましたか？

サッカー部に所属し、毎日のように部活に励んでいました。勉強面では、“中の下”という成績が続く状況でした。

2. 上級キャリアコースに入ったきっかけ・理由は？

高校までは勉強面でよい成績を残すことができていなかったため、大学では勉強を頑張ると共によい就職を実現したいと思いコースに入りました。

3. 上級キャリアコースは厳しいのか？

質問に対して、正確あるいは適切な回答が求められます。つまり、何か質問されたときに、的外れな対応をしないことが求められます。なかなか難しいのですが、上級キャリアコース(以下、上キャリ)で鍛えられるうちにできるようになるのではないのでしょうか。そして、これができるようになると、就活の面接などでかなり有利になります。

4. 上級キャリアコースで活躍するタイプは？

仲間と共に努力できる人です。ここでいう仲間とは、同級生のみならず先生方、OB・OGのみなさんさらには先輩・後輩などを指します。仲間と共に努力するためには、周囲を巻き込む力と周囲に巻き込まれる力(=ノリのよさ)が重要になると思います。

以上に関連し、上キャリではコースにコミットメントすることが重視されます。簡単にいうと、コースに貢献しているのかどうか、戦力になっているのかどうかということです。ですので、チームプレーができない人やコースでの勉強・行事を最優先にできない人はコースに入るべきではありません。コース担当教員の犬谷先生が実施してくださる無料課外講義に出るのも当然のことです。

5. 上級キャリアコースの強みは？

就職指導が極めて充実しているところです。上キャリでは、コースの先生が個別対応で履歴書指導をしてくださったり、一流企業にお勤めのOB・OGを含む先輩方が面接指導やそれに係るアドバイスをしてくださいます。重要なことは、これらみなさんは継続的な付き合いを通じて、我々のことを十分に知った上で指導してくださるということです。ですので、自分でも気付いていなかった長所を指摘してもらえたり、仲がいいからこそいえる問題点を指摘してもらえたりします。この点は、関係性の薄い人物によってなされる通常の就職指導では得られないアドバンテージではないでしょうか。人間同士の密な関係性を重視する

上キヤリならではだと思えます。

6. 担当教員の大谷教授ってどんな人？

厳しい先生ですが、実はとても学生想いで面倒見のよい先生でもあります。先生やゼミの仲間と共にした合宿は、大学時代の大切な思い出です。

高校時代は成績の悪かった自分が、大学 4 年間でここまで劇的に成長できたのはひとえに大谷先生や仲間たちのおかげだと思っています。そんな素晴らしい仲間がいる上キヤリに入って、大正解でした。